

《自由記述欄》写真、新聞の切り抜き等を貼付いただいても結構です。

本用紙は追加可能です。

1) 令和3年度 岩手青年部総会(令和三年三月二十八日)

岩手青年部としての初のオンライン行事を実施

当日の会場設営、配信の準備は感染対策の為、限られた人数で行いました。

総会後にはオンライン茶道学 坐忘斎御家元道和「松風」を視聴。また、当日は利休忌でもあり、支部

先生方をお願いをし、利休大居士への御供茶を行って頂き、配信させて頂きました。

親支部の先生方とオンラインによる取り組みを行いました初めての企画となりました。



2) 青年部主催「イチから始めるZOOM講座」(令和三年五月十六日)

支部役員の方をお招きしZOOMの設定から利用方法を一緒に学ぶ機会を頂きました。

会場には支部役員の方と一部の青年部メンバーがZOOMの操作を行い、その他の青年部会員もオンライン上で参加。パソコン画面ではお弟子さんと交流することができ、コロナ禍でお稽古ができない状況でございましたので、久しぶりの親子の交流となりました。

その後、若宗匠格式披露記念のお干菓子器とチャリティーバザーで先生方より提供されたお道具でリモート茶会を実施。これからの行事に生かせる有意義な講座となりました。



- 3) 基本のキ！利休道歌に学ぶお道具の扱いそして点前の心構え(令和三年六月六日)
 二戸市美光庵よりオンライン配信。岩手支部前幹事長の平栗宗貞先生より点前の三要素についてやお稽古の大切さ、そして先生のご経験などをお話を頂き、利休道歌からお道具の扱いや点前の心構えを学びました。また、当日は先生の手元の映像を配信できるよう、カメラワークにも工夫を凝らし解説を交えながらご指導いただきました。
 最後に参加者全員でお茶を頂き、画面越しではありましたが、お庭の美しさやお茶のおいしさに青年部ならではの活動の楽しさを感じました。



- 4) 岩手支部 研究会(令和三年七月十八日・十一月六日)
 岩手支部よりご依頼を頂き、研究会のオンライン配信を青年部で担当しました。
 盛岡を主会場として、釜石地区、宮古地区、八戸地区、鹿角地区へのリモート配信は、回を重ねるごとに映像や音声のスキルも上がって、より一体感が増したとお声を頂きました。
 カメラの位置などご指導を頂きながら、工夫を重ねたことで他会場の参加者からも好評を頂きました。
 また、配信を行いながら、研究科目の立札(春秋棚)を青年部が担当しました。



- 5) <茶席で英会話企画>Enjoy the Tea ! Cha 茶 ちゃ ! (令和三年十一月二十一日)
 同日に岩手学校茶道連絡協議会では「お茶で豊かな心を オンラインで学ぶ和の文化」を開催。
 岩手青年部はこの企画の一コマを担当し、ハイブリッドにて「茶席で英会話企画」を配信。
 淡交会の特色である学校茶道と国際交流を意識し、海外の方を招いたら・・・と言った想定で、全国
 通訳案内士の資格持つ青年部会員が外国人役のお客役になりきり一服を差し上げました。
 学生さんも参加し、英語でのおもてなしを学ぶ機会になりました。



- 6) 合同活動報告会・岩手青年部卒業式(令和三年十二月十二日)
 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにて、岩手支部・岩手学校茶道連絡協議会・岩手青年部の三者
 合同活動報告会を開催。併せて「青年部卒業式」をハイブリッド形式で開催致しました。
 合同活動報告会では一年間の活動をスライドショーにて振り返りました。
 また、卒業生による呈茶では、感染対策を講じ、本年卒業生で直前部長の嘉村幸恵さんがお点前、
 現部長が亭主となり、岩手支部の先生方に呈茶をさせて頂きました。
 卒業式では卒業生に向けたセレモニー他、令和に行いましたこれまでの活動をスライドで視聴し、
 全員で思い出に浸りました。



- 7) 令和4年度 岩手青年部総会(令和四年四月三日)
 令和4年度岩手青年部総会。感染状況を鑑みて完全オンラインで実施。会に先立ち青年部役員向けに
 役員研修を実施。役員必携を基にそれぞれの役割を確認しました。
 また、議事進行の他、青年部間のコミュニケーション企画として岩手青年部クイズを実施。昨年か
 ら始めている青年部インスタやLINEについて取り組みなどクイズ形式で紹介しながら交流を行いました。



8) 御所野縄文遺跡ツアー(令和四年五月二十九日)

昨年世界遺産登録となった御所野縄文遺跡を体験するツアーをオンラインにて実施。
御所野縄文遺跡や縄文文化の魅力について、学芸員による解説VTRを作成し、上映。
また、学校茶道との合同行事として御所野縄文遺跡公園内の施設を利用し、学校茶道の先生方や
青年部OBがレプリカ土器の花入れ、縄文の蓋置、縄文風の服を着用し、呈茶席を設けて下さり
その様子を配信しました。
体験講座として樹皮ストラップ作成をオンラインにて実施、充実した活動を行いました。



9) 日々工芸 花巻～台焼に心惹かれて～(令和四年七月二十四日)

ナショナルカンファレンス2022の呈茶席で東北ブロック担当のお茶碗を作成しました青年部会員の
今野陽介さん(今社中)と一緒に作陶体験やトークショーやチャリティー抽選会を行いました。
トークショーでは陶芸の魅力や作品にかかる思いなどオンラインで配信しました。
また、今野さんより作成頂きましたお茶碗などを出品し、チャリティー抽選会で盛り上がりました。



以上